

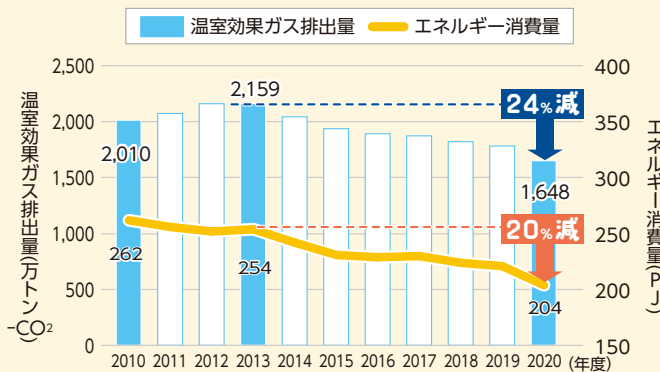
■ 地球温暖化の影響は様々なところに…



■ 温室効果ガス削減目標

目標年度 (目標年)	2030年度	2050年
基準年度 [温室効果ガス排出量]	2013年度 2,159 万トン-CO ₂	—
温室効果ガス 排出削減目標 [温室効果ガス排出目標量]	50% 1,079 万トン-CO ₂	温室効果ガス 排出実質ゼロ

■ 市域の温室効果ガス排出量等の推移



「横浜市地球温暖化対策実行計画」

(平成23年3月策定)

横浜市が温室効果ガスの排出の削減などを行うための施策に関する事項を定めるもので、令和5年1月に改定し、市民や事業者の皆様と共有する脱炭素社会の実現に向けた「2050年の横浜の将来像」を再定義し、新たな2030年度温室効果ガス排出削減目標50%(2013年度比)を掲げています。

■ 基本的考え方

2050年の横浜の将来像



「2050年までに温室効果ガス排出ゼロ
を達成し、持続可能な大都市を実現する」

目指すまちの姿

- 脱炭素が暮らしや地域に浸透しているまち
- 脱炭素を原動力として市内経済が循環し、持続可能な発展を続けるまち
- 脱炭素と、気候変動の影響に対応しているまち



お問合せ先

横浜市温暖化対策統括本部調整課

☎ 045-671-2661 | ☎ 045-663-5110

✉ on-chosei@city.yokohama.jp

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/ondanka/ra/outi.html>



令和5年3月作成



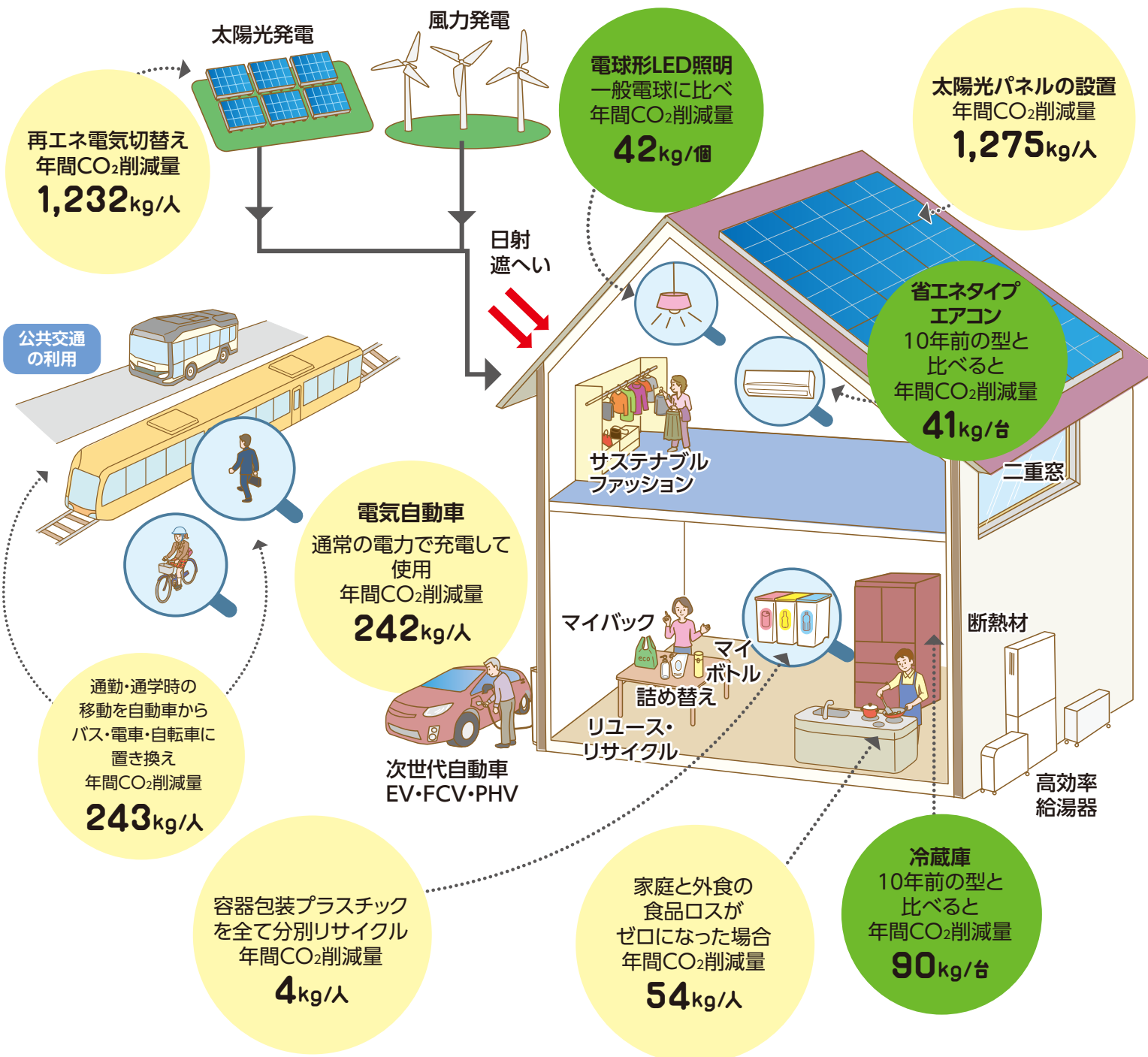
なにかからやろう？

～家庭でできる
脱炭素行動～



横浜市地球温暖化対策実行計画

なにからやろう?～家庭でできる脱炭素行動～



■省エネ行動リスト

行動	年間CO ₂ 削減量	年間節約額
衣類乾燥機は自然乾燥と併用(自然乾燥後の補助乾燥と乾燥機のみを比較)	177.6kg	12,230円
冷蔵庫の設定温度を「強」から「中」に(周囲温度22℃)	27.8kg	1,910円
冷蔵庫にもものを詰め込まず半分程度に	19.7kg	1,360円
暖房(エアコン)を1時間/日短縮(20℃設定)	18.3kg	1,260円
使わないときはトイレのフタを閉める(温水洗浄便座)	15.7kg	1,080円
エアコンのフィルターを1～2回/月掃除する	14.4kg	990円
パソコン使用時間を1時間/日短縮(デスクトップ)	14.2kg	980円
冷房を1時間/日短縮(28℃設定)	8.5kg	580円
テレビを見る時間を1時間/日短縮(32V型)	7.6kg	520円

※上記のリストでは行動の一部を例として紹介しています。

黄色:環境省「ゼロカーボンアクション30」
<https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/zc-action30/>
 緑色:一般財団法人家電製品協会
 「2022年度版 スマートライフおすすめBOOK」
 省エネ行動リスト:経済産業省「省エネポータルサイト」
https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/index.html

※緑色と省エネ行動リストのCO₂削減量は、電力のCO₂排出係数0.45kg-CO₂/kWh(2020年度)を用いて算出
 ※節約額は31円/kWh(令和4年7月公益社団法人 全国家庭電気製品公正取引協議会 新電力料金目安単価(税込))を用いて算出